

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	3年生	期 別	通年	科目の実務経歴	有
授業科目名	スポーツ鍼灸臨床論			担当教員	水野 浩一		
授業の方法	講義、演習			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	スポーツ分野の鍼灸施術において必要な知識、技術を習得し、適切な施術を行なうことができる能力を身につける。						
授業の到達目標	II. 医学的知識 5. 東洋療法における主要疾患の症候・治療の概要 III. 基本的臨床能力 2. 主要症候に対する身体診察（東洋医学診察を含む） 4. 主要症候に対する東洋療法の適否の判断、治療方針・計画を立てる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	スポーツ医学における鍼灸療法とは		1	整形外科疾患（頭部）		
	2	スポーツ傷害の施術にあたる施術者の資質		2	整形外科疾患（頸部）		
	3	スポーツ現場活動に必要な知識 整形外科的メディカルチェック		3	整形外科疾患（肩、上腕）		
	4	スポーツ現場活動に必要な知識 内科的メディカルチェック		4	整形外科疾患（肘、前腕）		
	5	リスクマネジメント		5	整形外科疾患（手関節、手）		
	6	救急処置		6	整形外科疾患（背部、腰部）		
	7	応急処置		7	整形外科疾患（股関節、大腿部）		
	8	メディカルリハビリテーション		8	整形外科疾患（膝関節）		
	9	メディカルリハビリテーション		9	整形外科疾患（下腿）		
	10	コンディショニング		10	整形外科疾患（足関節、足）		
	11	コンディショニング		11	内科疾患		
	12	トレーニング		12	内科疾患		
	13	トレーニング		13	特殊環境における体調変化		
	14	アンチドーピング		14	特殊環境における体調変化		
15	期末試験		15	期末試験			
評価基準	評価：90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	筆記試験50%、レポート課題50%により評価します。			実務経歴	専任教員20年		
履修上の注意	短パンを使用することがあります。			授業時間外の学習	予習・復習など適宜指示します。		
使用教材	「スポーツ東洋療法ハンドブック」医道の日本社 「社会あはき学」東洋療法学校協会編 配布プリント 「スポーツ鍼灸治療マニュアル」南江堂 *参考図書			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねてください。		